

だい じ にしとうきょうししょうがいしゃきほんけいかく  
第3次西東京市障害者基本計画

だい き にしとうきょうししょうがいふくしけいかく  
第7期西東京市障害福祉計画

だい き にしとうきょうししょうがいじふくしけいかく  
第3期西東京市障害児福祉計画

～わかりやすい<sup>ばん</sup>版<sup>あん</sup>(案)～



れいわ ねん がつじてん  
令和6年1月時点  
にし とう きょう し  
西 東 京 市

# 1. 計画とは？

この計画は、障害のある人が西東京市で安心して生活することができるように、必要なことをまとめたものです。

障害のある人の中には、ふだんの生活での手助けやサービスが必要な人がいます。

また、障害があることによって、差別をうけたり、自分のやりたいことをあきらめてしまう人もいます。

手助けやサービスをきちんと利用できるようにするため、また、障害のない人が障害のある人のことをきちんと知ることができるようにするために必要なことをこの計画にまとめています。

## 2. 計画の期間

この計画は目的によって2つの期間に分かれています。

1つめの障害のある人が西東京市で「安心して生活できるようにするための計画」は、令和6年度から令和15年度までの10年間で取り組みます。

2つめの「手助けやサービスを利用できるようにするための計画」は、令和6年度から令和8年度までの3年間で取り組みます。

### 3. この計画が大切にしていること

この計画を実行することで、西東京市が次のような  
“まち”になることをめざしています。

あなたも <sup>わたし</sup> 私 も

ともに <sup>じぶん</sup> 自分らしく

ありたい <sup>じぶん</sup> 自分でいられる

共生のまち <sup>にしとうきょう</sup> 西東京

## あなたも私も

しょうがい ひと ひと びょうどう たいせつ そんなざい  
障害のある人もない人も、みんなが平等に大切な存在です。

## ともに自分らしく

にしとうきょうし ひと きょうりょく ひつよう  
西東京市のいろいろな人が協力することが必要です。  
みんなの協力で、自分らしさを見つけることができます。

## ありたい自分でいられる

じぶん き やりたいことやりたくないことを自分で決められることは  
大事なことです。

べんきょう はたら あそ じぶん じつげん  
勉強したり、働いたり、遊んだり、自分がやりたいことを実現  
できる社会が必要です。

## 共生のまち西東京

しょうがい ひと ひと かんけい たす  
障害のある人もない人も関係なく、みんなが助けあいながら  
活躍できる社会をめざしています。

## 4. 「<sup>あんしん</sup>安心して<sup>せいかつ</sup>生活できるようにするための <sup>けいかく</sup>計画」の<sup>ねんかん</sup>10年間の<sup>もくひょう</sup>目標

### その1 <sup>しょうがい</sup>障害のある<sup>ひと</sup>人の<sup>せいかつ</sup>生活を<sup>てだす</sup>手助けします

- ・ <sup>そうだん</sup>こまったときに<sup>まどぐち</sup>相談しやすい窓口にします。
- ・ <sup>しょうがい</sup>障害のある<sup>ひと</sup>人を<sup>てだす</sup>手助けするサービスが、<sup>つか</sup>もっと使  
いやすくなるようにします。
- ・ <sup>しょうがい</sup>障害のある<sup>ひと</sup>人が<sup>あんしん</sup>安心して<sup>す</sup>住める<sup>ばしょ</sup>場所を<sup>ようい</sup>用意しま  
す。
- ・ <sup>め</sup>目の<sup>み</sup>見えない<sup>ひと</sup>人や<sup>みみ</sup>耳の<sup>き</sup>聞こえない<sup>ひと</sup>人にも、<sup>し</sup>市の  
<sup>じょうほう</sup>情報が<sup>とど</sup>届くようにします。
- ・ <sup>しょうがい</sup>障害のある<sup>こ</sup>子どもを<sup>てだす</sup>手助けするサービスが、<sup>つか</sup>もっ  
と使いやすくなるようにします。

もくひょう  
目標

<sup>にしとうきょうし</sup>西東京市の<sup>しょうがいふくし</sup>障害福祉に  
<sup>まんぞく</sup>満足している<sup>ひと</sup>人を<sup>ふ</sup>増やします。

## その2 <sup>しょうがい</sup> 障害のある人<sup>ひと</sup>やその家族<sup>かぞく</sup>の自分<sup>じぶん</sup>らしいくら し<sup>てだす</sup>を手助けします

- ・ 自分<sup>じぶん</sup>でできることをして働<sup>はたら</sup>ける場所<sup>ばしょ</sup>をつくりま  
す。
- ・ 地域<sup>ちいき</sup>で楽しめる居場所<sup>いのばしょ</sup>をつくりま  
す。
- ・ 障害<sup>しょうがい</sup>のある人<sup>ひと</sup>や障害<sup>しょうがい</sup>のある子ども<sup>こ</sup>と一緒に<sup>いっしょ</sup>くらし  
ている家族<sup>かぞく</sup>を手助け<sup>てだす</sup>します。

もくひょう  
目標

たの  
楽しみがある人<sup>ひと</sup>を増や<sup>ふ</sup>します。

### その3 ちいき あんしん せいかつ てだす 地域で安心して生活するための手助けをします

- ・ しょうがい 障害のない人ひとが しょうがい 障害について し 知ることができるようにします。
- ・ けんこうしんだん 健康診断など しょうがい 障害のある人ひとが けんこう 健康に てだす くらしていただけるように手助けをします。
- ・ しょうがい 障害のある人ひとでも じょうほう わかりやすい はっしん 情報を発信します。
- ・ まちの さいがいじ バリアフリーや、 あんぜん 災害時でも ひなん 安全に避難できる てだす 手助けをします。

#### もくひょう 目標

しょうがい 障害があることで さべつ 差別をうけたことがある人ひとを へ 減らします。



# 5. 「<sup>てだす</sup>手助けやサービス<sup>りよう</sup>を利用できるように にするための<sup>けいかく</sup>計画」の3年間の<sup>ねんかん</sup>目標<sup>もくひょう</sup>

<sup>しょうがい</sup>障害のある<sup>おとな</sup>大人の<sup>せいかつ</sup>生活をささえるために、  
つぎのことにとりくみます。

## その1 <sup>ほうもんけい</sup>訪問系サービス<sup>じゅうじつ</sup>の充実

せつめい  
説明

<sup>しょうがい</sup>障害のある<sup>ひと</sup>人が、<sup>じたく</sup>自宅で<sup>く</sup>暮らすときに、<sup>そうじ</sup>掃除や  
<sup>せんたく</sup>洗濯、<sup>りょうり</sup>料理などの<sup>てだす</sup>手助けをするサービスです。

<sup>れいわ</sup>令和<sup>ねん</sup>4年<sup>りようしやすう</sup>の利用者数

178人



<sup>れいわ</sup>令和<sup>ねん</sup>8年<sup>りようしやすう</sup>の利用者数

191人

## その2 <sup>たんきにゆうしょ</sup>短期入所<sup>じゅうじつ</sup>の充実

せつめい  
説明

<sup>しせつ</sup>施設に<sup>みじか</sup>短い<sup>きかん</sup>期間<sup>とま</sup>お泊りをして、<sup>せいかつ</sup>生活に<sup>ひつよう</sup>必要なことを  
<sup>てつだ</sup>手伝ってもらえるサービスです。

<sup>れいわ</sup>令和<sup>ねん</sup>4年<sup>りようしやすう</sup>の利用者数

104人



<sup>れいわ</sup>令和<sup>ねん</sup>8年<sup>りようしやすう</sup>の利用者数

164人

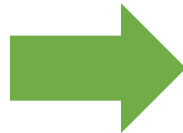
### その3 せいかつかいご生活介護じゅうじつの充実

せつめい  
説明

え か絵を描いたり、さくひん つく作品を作ったり、スポーツをしたりする  
ために、ひるま かよ昼間に通うサービスです。

れいわ ねん令和4年りようしやすうの利用者数

347人



れいわ ねん令和8年りようしやすうの利用者数

378人

### その4 しゅうろうけいぞくしえん就労継続支援じゅうじつの充実

せつめい  
説明

はたら働きたいしょうがい障害のある人がひと仕事のしごと練習れんしゅうをするため  
に、ひるま かよ昼間に通うサービスです。

れいわ ねん令和4年りようしやすうの利用者数

495人



れいわ ねん令和8年りようしやすうの利用者数

579人

## その5 グループホームの充実<sup>じゅうじつ</sup>

### 説明

障害のある人が食事やお風呂など、生活に必要なことを手伝ってもらいながら、一緒にくらすサービスです。

令和4年の利用者数

315人



令和8年の利用者数

532人

## その6 計画相談の充実<sup>けいかくそうだん じゅうじつ</sup>

### 説明

生活していて困ったときなどに相談にのってくれるサービスです。

障害のある大人がサービスを利用したいときのお手伝いをしてくれます。

令和4年の利用者数

98人



令和8年の利用者数

186人

しょうがい ひと ちいき せいかつ  
障害のある人の地域での生活をささえるために、  
つぎのことにとりくみます。

## その7 移動支援の充実

### 説明

しょうがい ひと で  
障害のある人が出かけるときに、つきそってくれ  
て、か もの の もの の てだす  
て、買い物や乗り物に乗るための手助けをしてくれる  
サービスです。

れいわ ねん りようしやすう  
令和4年の利用者数

296人



れいわ ねん りようしやすう  
令和8年の利用者数

403人

## その8 手話通訳者派遣の充実

### 説明

みみ き ひと しゅわ はなし  
耳が聞こえない人のために、手話でお話しができる  
ひと き  
人が来てくれるサービスです。

れいわ ねん りようしやすう  
令和4年の利用者数

17人



れいわ ねん りようしやすう  
令和8年の利用者数

26人

## その9 にっちゅういちじしえん じゅうじつ 日中一時支援の充実

### 説明

しょうがい 障害のある人が、ひと 楽しみながら たの 日中を にっちゅう 過ごせる す 場所 ばしょ に かよ 通うサービスです。

れいわ ねん りようしゃすう  
令和4年の利用者数

にん  
86人



れいわ ねん りようしゃすう  
令和8年の利用者数

にん  
113人

## その10 しょうがいしゃ じゅうじつ 障害者スポーツの充実

### 説明

しょうがい 障害のある人が、ひと スポーツを たの 楽しむるように、イベントをおこなっています。

れいわ ねん りようしゃすう  
令和4年の利用者数

にん  
36人



れいわ ねん りようしゃすう  
令和8年の利用者数

にん  
66人

しょうがい  
障 害のある子どもと家族をささえるために、  
つぎのことにとりくみます。

## その11 児童発達支援の充実

せつめい  
説明

しょうがっこう にゅうがくまえ しょうがい こ いえ ほいく  
小学校に入学前の障害のある子どもが、家や保育  
えん せいかつ れんしゅう  
園などで生活しやすくするための練習ができます。

れいわ ねん りようしやすう  
令和4年の利用者数

375人



れいわ ねん りようしやすう  
令和8年の利用者数

422人

## その12 放課後等デイサービスの充実

せつめい  
説明

しょうがくせい こうこうせい しょうがい こ ほうかご  
小学生から高校生の障害のある子どもが、放課後や  
なつやす りよう にちちゅう いばしょ  
夏休みに利用できる日中の居場所です。

れいわ ねん りようしやすう  
令和4年の利用者数

357人



れいわ ねん りようしやすう  
令和8年の利用者数

426人

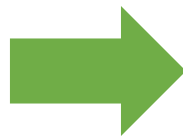
イラスト

### その13 保育所等訪問支援の充実

#### 説明

障害のある子どもが通っている保育園や学校で、  
障害のある子どもが他の子どもと仲良くできるため  
の方法を先生に教えてくれます。

令和4年の利用者数  
27人



令和8年の利用者数  
40人

### その14 障害児相談支援の充実

#### 説明

障害のある子どもや家族が、障害のある子どもを  
手助けするサービスを利用したいときに相談にのって  
くれます。

令和4年の利用者数  
18人



令和8年の利用者数  
45人



だい じにしとうきょう ししょうがいしゃ きほんけいかく  
第3次西東京市障害者基本計画

だい きにしとうきょう ししょうがいふくしけいかく  
第7期西東京市障害福祉計画

だい きにしとうきょう ししょうがいじふくしけいかく ほん  
第3期西東京市障害児福祉計画 【わかりやすい版】

れいわ ねん がつ にしとうきょうしけんこうふくし ぶしょうがいふくしか はっこう  
令和6年3月 西東京市健康福祉部障害福祉課 発行

〒188-8666 とうきょうとにしとうきょうしみなみまち  
東京都西東京市南町5-6-13  
Tel 042-464-1311